

この「あとがき」は4月中旬に書いていますが、COVID-19による感染が深刻な状況となっています。各国の首脳が第二次世界大戦以来、と宣言するように、約75年ぶりの世界的な危機的状況であり、この先どうなるのかを予測することは困難です。本誌が発刊される6月には、感染者数が減少傾向となり、医療崩壊に陥っていないことを心から祈っています。本邦では、専門家会議の不眠不休の努力によりクラスター分析が行われ、コロナは永らく抑制されてきましたが、3月の海外卒業旅行や飲み会クラスターによる感染拡大によって陽性者が急増しました。そのほかにもジムや教会といった、人々が交流するところでクラスターが発生しています。本当にコロナは社会的な生き物である人間の弱さにつけ込む恐ろしいウイルスだと思います。みんな洞穴（自宅）に閉じこもっているしかありません。なんといっても100年に一度の大きなパンデミックですから、人間社会に与える影響は甚大だと思います。ポストコロナ時代は人間の社会生活の見直し、医療の在り方、そしてわれわれの働き方にも大きな変化が生ずるのではないのでしょうか。米国の哲学者であるTimothy Mortonは、コロナによる工場の稼働減少、飛行機を含めた交通機関の減便によって地球規模の環境の改善効果がみられており、「コロナとの共生」が必要とさえ唱えています。まるでナウシカの世界ですね。NHKの特番では、イスラエルの歴史学者であるYuval Noah Harari教授が、ポストコロナ時代は医療の重要性がさらに増し、特に透明性が高く信頼のおけるエビデンスを作ること、そしてそれを市民にわかりやすく公開することが必須であると述べていました。そうしなければハンガリーやイスラエルのように、市民の不安を煽り市民の行動履歴や生体情報を独占しようとする独裁的な指導者が台頭すると警鐘を鳴らしていました。今回のパンデミックを「災い転じて福となす」とできるか、「地獄の一丁目」にしてしまうか、すべてわれわれ市民の自覚にかかっていると思います。一市民として一医師として毎日を緊張感をもって生きていきたいと思っています。

(遠藤 格)

臨床外科 (第75巻 第6号)

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

☎ 社内案内 (03) 3817-5600

販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693 番

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5708

ファクシミリ (03) 3815-7802

E-mail: ringe@igaku-shoin.co.jp

担当 松永・川村・水野・安部

2020年6月20日発行 (毎月1回20日発行)

(1部) 定価: 本体 2,700 円 + 税

2020 年年間購読料 (増刊号を含む 13 冊, 送料弊社負担)	
冊子版/通常	39,840 円 + 税
冊子版/個人特別割引	36,720 円 + 税
電子版/個人特別割引	36,720 円 + 税
冊子 + 電子版/個人特別割引	41,720 円 + 税

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込所 日本医学広告社 電話 (03) 5226-2791

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2020, Printed in Japan

・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。

・ 本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ **JCOPY** (出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

・ 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。

*「臨床外科」は株式会社医学書院の登録商標です。